



高木家の 日常

6人家族（妻1人、子ども4人）
長男高1、長女中2、次男小6、次女小4
全員〇型 自由人な「高木家の日常」
をお送りします。

2016年を迎えるにあたり、前年を振り返った。

- 1月：私が、開業して19年目を迎えた
- 4月：結婚して満18年を迎えた
長男が、高校に入学した
- 5月：私が、54歳の誕生日を迎えた
- 7月：長男が、16歳の誕生日を迎えた
次男が、少年野球の全国大会に出場した
次女が、10歳の誕生日を迎えた
- 8月：長女が、ソフト部キャプテンに就任した
次男が、12歳の誕生日を迎えた
- 9月：妻が、4X歳の誕生日を迎えた
- 10月：長男が、高校を退学した
- 11月：長男が、会社で働きだした
長女が、14歳の誕生日を迎えた
- 12月：各自、バラバラの年賀状を作成した

16年間、子どもたちの成長記録として年賀状を作成してきたが、去年はずいぶん苦労した。

今年は、長女と次男の写真が多い。各自で好きなやつを作ると言いだしたので、妻は夫婦だけのシンプルなやつを作った。

去年まで、子たくさんやったのに、夫婦2人になって、もらった人がびっくりしていないか心配している。

過去の高木家の日常が気になる方は、つながりニュースのバックナンバーにて！Vol.2より連載しています。
ホームページよりダウンロードできます♪

☆ イベントスケジュール ☆

会場：江坂-起業家支援センター

【事業所見学会】

第33回：1月8日（金）10：00～12：00

第34回：2月10日（水）10：00～12：00

■代表高木が直接、設立の経緯やビジョンを伝え、働いている社員の姿を見て質問ができます。

【就職のための基礎講座】

1月14日（木）13：30～15：30

2月12日（金）13：30～15：30

■代表高木が就職に関する悩みをズバッと解決！

【座談会】

第72回：1月13日（水）18：30～20：30

問題提起者：株式会社江坂-起業家支援センター

代表取締役 高木学

テーマ：『開業から20年目を迎えて
～起業家支援と就職支援に対する想い～』

第73回：2月10日（水）18：30～20：30

参加費：3,000円（会員：2,000円）

■テーマに沿って様々な業種の方々が語り合います。

【第17回起業家交流ランチ会】

1月27日（水）11：30～13：00

参加費：1,500円（会員：1,000円）

■江坂の起業家同士の交流を深めませんか？

【第15回障がい者雇用を考える昼食会】

2月24日（水）11：30～13：00

参加費：1,500円（会員：1,000円）

■障がい者雇用について様々な意見が聞けます。

詳細・お申込みはホームページをご覧ください！
<http://www.esaka-esc.jp/>



有機野菜水曜市
毎週水曜開催 16：00～17：00

■場所
株式会社 リブランドマネジメント
吹田市江の木町8-18

ご来店お待ちしております☆

設計 施工 不動産
0120-006-120
株式会社 リブランドマネジメント

江坂が好き！な経営者のための

江坂つながりニュース

2016年1月1日発行

Vol.36

株式会社江坂-起業家支援センター

TEL 06-6190-9513

あけましておめでとうございます

昨年は大変お世話になりました。私たちは2013年4月より、精神障がいを持つ社員が地域の起業家の支援を行うことで、江坂地域の活性化と障がい者の自立を支援する就労継続支援A型事業所として運営を開始しました。あと3ヶ月で3年目を迎えるにあたり、皆さまのお力添えに深く感謝いたします。

今月は、経営指針発表会から9ヶ月が経過しました。第3四半期を振り返るとともに、今後の展望についてお伝えいたします。

今後も、想いを大切にし、夢のある人の自立を応援し、地域のつながりを広げ、皆が働きやすい笑顔あふれる社会のために貢献いたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



株式会社 江坂-起業家支援センター 代表取締役
NPO法人 江坂-起業家支援ネットワーク 理事長 高木 学

第3四半期の振り返り

計画を立てて実行した結果の改善のために12ある会議でPDCAサイクルを回す事を目的意識的に行っています。

10月から勤務時間を変更した関係で、昼礼を廃止するなど不要な会議を減らしています。今年は会議の目的をさらに明確にして進めたいと考えています。

ハローワークより、22名の紹介があり、14名を内定としたが8名が辞退。改善して今期3名の採用を行い、累計6名となったが継続して求人を続ける。教育は自主性を尊重し、10月から自分で判断し等級付けを行う事とした。送り出しは6名の目標に対し、4名が新しい職に就いた。

12社の目標に対して、9社が新しく会員となっており、計画通り。会員満足の源泉は、会員企業の業績アップと位置付け、売上向上と雇用の増大を応援してきた。アンケート結果によると回答の全てが、維持または向上しているが、退会もあり、さらなる満足度の向上を行う必要がある。

上半期は辞退者が多く苦戦したが、各種改善の結果、第3四半期から固定経費と変動経費をまかなう売上が確保できてきている。
新規事業の基礎は遅れていたが、今期に芽を出してきた。今年は小さくても柱になるよう育てていく。

出す事を今後も粘り強く進めていきます。

第4四半期は、今期の集大成であると同時に、来年度の目標設定や行動計画を作成する必要があります。経営理念の見直し、経営方針の策定、それぞれが経営計画の作成にかかわりながら夢に向かって欲しいと思います。

PDCAサイクルを回す

社員の採用する
社員を教育する
社員を送り出す

会員を拡大する
会員満足度を向上する

売上を確保する
新規事業を立ち上げる

3ヶ月単位に振り返ってみると必ずしもうまくいっている訳ではないことが分かります。しかしながら、年度当初に立てた目標に向かって進んでいく姿勢が大切なのではないかと感じています。

社長があきらめない姿を見せる事、社員の自主性を引き

2面 イベント報告

3面 社内の状況

4面 お知らせ

yamasa航測
江坂-起業家支援センター内
Dronesmaps.com

ドローンによる空撮で、たとえば
建築パースのコスト・時間を削減
建物を全周から撮影 映像を3DCGに処理 3Dデータで出力

Dronesmaps

代表：山田 義久 06-6155-5225 / 090-9053-9957 (直通)

顧問先の6割が黒字企業です
事業計画作成のサポートを通じて中小企業を元気に！

補助金の申請
→ものづくり補助金採択率75%

資金調達のお手伝い
→特に新規創業～7年以内の経営者様
有利な条件の融資制度がございます

経営革新等支援機関 認定 金谷修司税理士事務所
初回のご相談は無料です(平日 9：00～18：00)

06-6150-6810

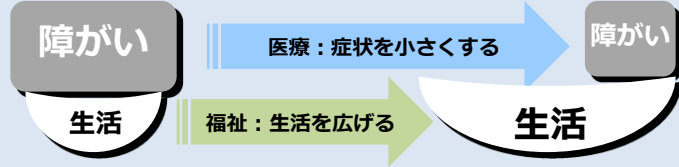


イベント報告 詳細記事・次回ご参加はHPのフォームから！ (http://www.esaka-esc.jp/)



障がい者と地域の交流を広げ 誰もが生きやすい社会に

社会福祉法人 のぞみ福祉会の理事長 平形 恒雄さんの『誰もが生きやすい社会に～人とのつながりをもう一度～』と題したテーマで、障がい者福祉の変遷とこれからの課題を、10名の参加者と語り合いました。まずご自身の経歴のあと、障がい者は次第に社会的なつながりを失ってしまうことが深刻だと語られ、精神医療は「症状を小さくすること」福祉は「生活を広げること」が役割と考え、障がい者が地域と交流しつつ暮らせるような社会を目指すと思いを伝えました。



その後の談話では、障がい者が就職しても企業側に福祉の側のノウハウがうまく伝わっていないことなどが問題に上がり、福祉と地域や企業がどう連携するか考えさせられる会となりました。（担当：高石）



働くとは楽しいこと、 楽しくなること

14名の参加者を迎え、それぞれの自己紹介と就職に関する悩みや不安などを一人ずつ代表の高木が聞く形で始まりました。参加者からの質問に答えながら、「働くとは？」「会社とは？」「経済とは？」と問いかけていました。「働く」についての参加者の答えはバラバラでしたが、会の終了時には皆さま同じ答えになり、就職についての悩みや不安は消えているように見受けられました。「なぜ今まで職場に定着しなかったかがわかった」という感想もいただきました。（担当：芦田）



ありのままを受け入れよう 就職は怖くない！

サービス監理責任者、平山智久さんに報告者を務めていただきました。平山さんは、障がい者施設で20年以上の支援経験があり、ご自身も足に障がいを持っておられます。「何故障がい者枠にこだわるのか」「また逆に障がいを隠して就職しようとするのか」と平山さんは問いかけ「精神障がいに対するイメージが悪いのではないか」という意見に対して「説明したら(障がいを)わかってもらえるというのは、大きな間違い、症状なんて他人にはわからない。ぶつかり合い初めてわかる」参加者は大きく頷いていました。「障がいを理由に落とされたことは一度もない」「就活を楽しもう、色んな所を知ろう」と前向きな発言を続け、「就職は怖くない！」という力強い言葉で講座を締めくくりました。明るく、前向きな言葉に勇気をもらった会となりました。（担当：髙原）



A型事業所って？ 生き活きた社員の姿



参加された11名の方々の自己紹介の後、代表高木が参加者の質問に答える形で、A型事業所設立の経緯とこれからのビジョンについて話しました。次に社員が実際に仕事をしている風景を見学していただき、それぞれが入社する前のこと、A型事業所に来て変わったこと、現在携わっている業務について説明をしました。「話し合える環境が大切」「社員の表情が生き活きしていた」などの感想をいただき、今後の就職について考える見学会となりました。（担当：応根）

社内の状況 その他のお知らせはホームページをご覧ください！

プロによる写真撮影 いかがでしょうか？

前田 和泉さんは、今までに1万5千人以上の舞妓(姿のお客)さんを撮影してきた27歳のプロカメラマンです。プロによる写真撮影の相場が2～5万円のところを1月末までは、江坂-起業家支援センター内での場合は1万円、訪問の場合は1万5千円で撮影いたします。HPや名刺の写真などを一新してみませんか？もちろんその他の写真撮影もOKです。お気軽にご相談ください。ちなみに今月の江坂つながりニュースで4枚、前田さん撮影の写真を使用しています。



今月号掲載写真

- 一面の代表
- 就職のための基礎講座
- 事業所見学会
- 広告の山田さん

社長の主な対外活動

- 11月24日 要望と提言、吹田市各担当課との懇談
 - 11月30日 大阪府立泉陽高校 学校協議会
 - 12月 3日 吹田市長との懇談会
 - 大阪府立箕面東高校 キャリア支援授業
 - 12月 9日 大阪府立泉陽高校 3年学年集会
- 年末年始にかけて、高校や大学関係のイベントが増えています。また、中小企業家同友会の役員として、吹田市長をはじめ、各部課長さんとの懇談もできました。

経営指針の実践 第1回

私たちが2009年に掲げた12年後のビジョン。その中で、2015年5月からを起承転結の「転」と位置付け「結」に向かって開業率が廃業率を上回り、全国1位となり空きビルがなくなるという目標と計画を作成しました。2015年末、吹田市の開業率は全国10位。廃業率を上回る高い数値と聞きました。経済センサスを少し見ましたが、存続事業所9,494、新設事業所3,201、廃業事業所2,547で、計12,695の事業所があるようです。

土曜日開所について

土曜日開所が10月より変更になりました。9月までは午前中の開催でしたが10月からは午前2時間・午後2時間の二部構成になり、より就職に向けたカリキュラム構成になっています。●内容●1.地域清掃（地域を知る）2.国語・数学のテスト、読書等（基礎学力・判断力・読解力・思考力の向上）3.就職準備講座「就職のための基礎講座」より就労に近い内容4.交流会卒業し、現役で就労している先輩からの話社員が講師となって色々なこと話すこの4つを基本にこれから土曜日開所を実施していく予定です。（担当：サービス管理責任者 平山）

11月28日の土曜開所は5名の社員で午前中は清掃活動、高卒認定試験に挑戦しました。国語は満点の人も居ましたが、数学は苦戦する社員が多発し目標とする50点に届かない人もいました。自分の実力を把握したことで、目標がはっきりしました。（担当：髙原）

編集後記

あけましておめでとうございます。デザインターの一人として江坂つながりニュースの作成及び編集をしております芦田です。挿絵に関しては11月より担当しています。至らぬ点が多々ございますが温かい目で見てくださいと幸いです。（担当：芦田）

NPO法人は12月末までが事業年度で、1月に新たな年度に入ります。活動は「経済活動の活性化を図る活動」と「職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動」が基本です。具体的には、3月に定期総会を開催しますが、地域に開かれた学べる総会を目指し、今年は「経営指針の実践交流会」をメインに経済活動の活性化を図り、職業能力の開発のために各種講座を開講したいと考えています。雇用機会の拡充は、今まで通り株式会社江坂-起業家支援センターに協力する形で進めます。

NPO法人 江坂-起業家支援ネットワーク 理事長 高木 学